

広報

温か味、おとどけ。

2018

11

No.749

おいしいだ

大石田町



大石田町新そばまつり
P2~3

第47回町民武道大会
P4~5

除雪作業にご協力を
P8~9

■表紙写真

大石田町新そばまつり（10月27日・28日）
2日間で2,500人を超える来場者が、採れたて
打ちたての新そばを味わいました。



香り高い新そばを味わう

第22回新そばまつり

大石田新そばまつりが10月27日・28日の2日間にわたりクロスカルチャープラザ桂桜会館の多目的コートで開催されました。

実り豊かな秋を迎え、「ひきたて」「うちたて」「ゆでたて」の3たてに「とれたて」が加わる、そば好きにはたまらない新そばの季節。今年も香り高い新そばを求めて訪れた多くの方で、大賑わいのイベントとなりました。

極上の新そばを提供

今年で22回目となる大石田町新そばまつりは前売分のチケットが前日までに完売、2日間の来場者は約2,500名にのぼり、約5,000食のそばが提供されました。まつりで提供されたそばは、130年以上大石田町で守り継がれてきた固有品種「来迎寺在来」。香り高い打ちたてのそばを提供するため、大石田そば街道振興会や大石田そば道楽の会の会員など約30名が、早朝からそば打ちを始め、打ちたて、ゆでたての極上の新そばを提供したほか、会場の実演コーナーでもそば打ちの腕前を披露し、訪れた方は足を止めて見入っていました。

まつりには宮城県など遠方からもたくさんのお客さんが訪れ新そばを味わいました。中には何度もそばのおかわりをする方もいて、今しか味わえない旬の味を存分に楽しんでいました。



「くんまいもの展」も盛況

会場の外では「大石田くんまいもの展」が開催されました。漬け物や自然薯、今年本格的な販売が始まったお米雪若丸の新米などの農産物、町のおいしい特産品のブースが並び、多彩な催しも行われて入場の順番を待つ来場者などで賑わいました。



大石田町新作物研究会の自然薯ブースでは、村山産業高校の生徒が考案した自然薯パンも販売されました。



宮城県涌谷町の砂金採り体験コーナーや北村山建設総合組合による木工体験コーナー、餅まきイベントも開催されました。



花笠踊り元祖会や大石田町民謡研究会、雪国鷹巣太鼓保存会などによる歌や踊り、太鼓の披露も行われました。



大石田をまるごと味わうバスツアー



大石田町にふるさと納税をされた仙台市在住者を対象にしたバスツアーが10月27日(土)に開催されました。これはふるさと納税された方に実際に町を訪れてもらい、大石田ファンになつてもらおうと企画されたもので、参加者32名が歴史民俗資料館や新そばまつり会場、あつたまりランド深堀などをバスで巡り、新そばや温泉など大石田町の秋を満喫しました。

日ごろ鍛えた心と技で



武道愛好者が一堂に会し技を競い合う、第47回大石田町民武道大会が、11月11日(日)に大石田中学校武道場で開催されました。大会では、柔道と剣道それぞれの形の演武や試合が行われ、日頃鍛えた心と技を競い合いました。

第47回大石田町民武道大会

剣道競技

★基本審査の部

- 第1位 伊藤 優里(大北小2年)
- 第2位 村岡 理緒(大北小3年)
- 第3位 佐藤 未歩(大北小3年)
- 第3位 海藤 優空(大北小3年)



柔道競技

★小学4年生以下の部(稽古披露)

- 飯藤 隼也(ふたば横山保育園)
- 三瀧 道人(ふたば横山保育園)
- 早坂 芽衣(大北小2年)
- 高橋 琉夢(大小2年)
- 金田 陽樹(大小2年)
- 高橋 颯人(大石田柔道スポ少)
- 早坂 大地(大北小4年)
- (福原小学校2年)



★小学5・6年生女子の部

- 第1位 山田 のん(大小6年)
- 第2位 富樫 瑠捺(大小6年)
- ★小学5・6年生男子の部
- 第1位 菊地 蓮太(大小6年)
- 第2位 山田 吏粹(大小5年)
- 第3位 延藤 昂生(大小6年)

★小学生の部

- 第1位 井上 由仁(大南小5年)
- 第2位 伊藤 悠真(大北小5年)
- 第3位 海藤 辰徳(大北小5年)
- 第3位 青木 咲斗(大北小5年)



★中学生の部

- 第1位 寺壽 祐俊(大中3年)
- 第2位 石山 朋毅(大中2年)
- 第3位 八鍬宗一郎(大中2年)



★中学1年生男子の部

- 第1位 斎藤 琉生(大中1年)
- 第2位 玉ノ原昊軌(大中1年)
- 第3位 伊藤 和輝(大中1年)



★中学生以上女子の部

- 第1位 島津 諒太(大中2年)
- 第2位 横山 歩希(大中2年)
- 第3位 村形 歩(大中2年)
- ★中学生以上女子の部
- 第1位 伊藤 桜子(大中3年)
- 第2位 村岡 美咲
- 第3位 森山 妃生(大中1年)
- (村山産業高3年)



★高校・一般女子の部

- 第1位 井荻 香純(町剣道連盟)
- 第2位 佐々木和代(町剣道連盟)



★高校・一般男子

- 第1位 菊地 利治(町剣道連盟)
- 第2位 桐井 敦(町剣道連盟)
- 第3位 大谷 俊継(町剣道連盟)
- 第3位 海藤 真(町剣道連盟)



★錬成杯紅白試合

- 第1位 白組
- 第2位 紅組

★高校・一般初段以下の部

- 第1位 伊藤 恭哉(大中3年)
- 第2位 戸田 匠人(大中3年)
- 第3位 大友 悠貴(大中3年)
- 第3位 加納 悠雅(大中3年)



★高校・一般初段以上の部

- 第1位 星川 航大(町柔道連盟)
- 第2位 阿部 泰樹(町柔道連盟)
- 第3位 柴崎 光(町柔道連盟)
- 第3位 大石 光(町柔道連盟)



年金相談所を開設

年金に関するさまざまな疑問や質問に新庄年金事務所の職員がお答えします。また、手続きもできます。

- ◆日時 毎月第2木曜日
午前10時～午後3時
※正午～午後1時を除く
- ◆場所 役場1階 101会議室
- ◆持ち物 年金手帳(証書)・印鑑・預金通帳など

※年金相談は、電話予約制となっております。

予約先「新庄年金事務所」
Tel.0233-22-2050

【これからの開設予定日】
12月13日(木)・1月10日(木)
2月14日(木)・3月14日(木)

ご存知ですか? 障害年金

障害のある方が次の3つの要件をすべて満たしている場合は、国民年金・厚生年金の障害年金を受けることができます。

1. 年金制度加入中に初診日があること
※20歳前または60歳から65歳までの間に初診日がある場合も対象になります。
2. 一定の障害の状態にあること
3. 一定の保険料を納付していること

障害年金を受けるには、本人または家族による年金請求手続きが必要です。まずは役場町民税務課または新庄年金事務所にご相談ください。

国民年金保険料免除等の申請について

保険料が納め忘れの状態でも万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる『保険料免除制度』や『納付猶予制度(50歳未満)』があります。失業等で保険料を納付することが困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間がある方は、役場町民税務課または新庄年金事務所へご相談ください。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書をお送りします。

納めていただいた国民年金保険料は「社会保険料控除」として、全額が所得控除の対象となります。年末調整や確定申告の際には、この控除証明書が必要ですので申告の時期まで大切に保管してください。

平成30年1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料を納めた方。 → 11月上旬に送付されます

平成30年10月2日から12月31日までに今年初めて国民年金保険料を納めた方。 → 翌年2月上旬に送付されます

※ご家族の国民年金保険料を納付された場合、ご本人の社会保険料控除に加えることが出来ますので、ご家族宛に送られた控除証明書を添付のうえ、申告してください。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【ねんきん加入者ダイヤル】 Tel.0570-003-004 (ナビダイヤル)

年金に関するお問い合わせは

- 新庄年金事務所 Tel.0233-22-2050
- 役場町民税務課 住民グループ Tel.35-2111【内線123】

いいみらい 11月30日は「年金の日」

未来の生活設計について考えてみませんか

11月30日は「年金の日」です。この機会に「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で年金記録と受給見込み額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」ではいつでも自身の年金記録を確認できるほか、記録を基に様々な受給パターンを試算することができます。

年金記録の確認は簡単・便利な「ねんきんネット」をご利用下さい。

「ねんきんネット」はパソコンやスマートフォンから自身の年金情報を確認できるサービスです。

「ねんきんネット」でできること

- ① 年金記録の確認
- ② 将来の年金見込み額の試算
- ③ 電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- ④ 日本年金機構から郵送される各種通知書の確認や再交付 など



「ねんきんネット」利用登録からサービス利用までの流れ

その1 日本年金機構のホームページの新規登録画面から、以下の必要事項を入力して下さい。

- ・アクセスキー(※1) ・基礎年金番号(※2) ・氏名
- ・生年月日 ・性別 ・郵便番号 ・住所 ・メールアドレス 等

※1 アクセスキー(ねんきん定期便に記載)

※2 基礎年金番号(年金手帳に記載)



ねんきん定期便などに記載されている17ケタの番号です。この番号を使用して申し込むとユーザIDをすぐに取得できます。



年金手帳などに記載されている10ケタの番号です。

その2

アクセスキーをお持ちの場合

⇒ユーザIDが発行されます。

アクセスキーをお持ちでない場合

⇒日本年金機構で本人確認を行い、ユーザIDをはがきでお届けします。

その3

ユーザIDとパスワードを使用して「ねんきんネット」にログインしてください。

「ねんきんネット」に関するお問い合わせは…
またはねんきんダイヤル Tel.0570-058-555 まで

11月は年金月間です

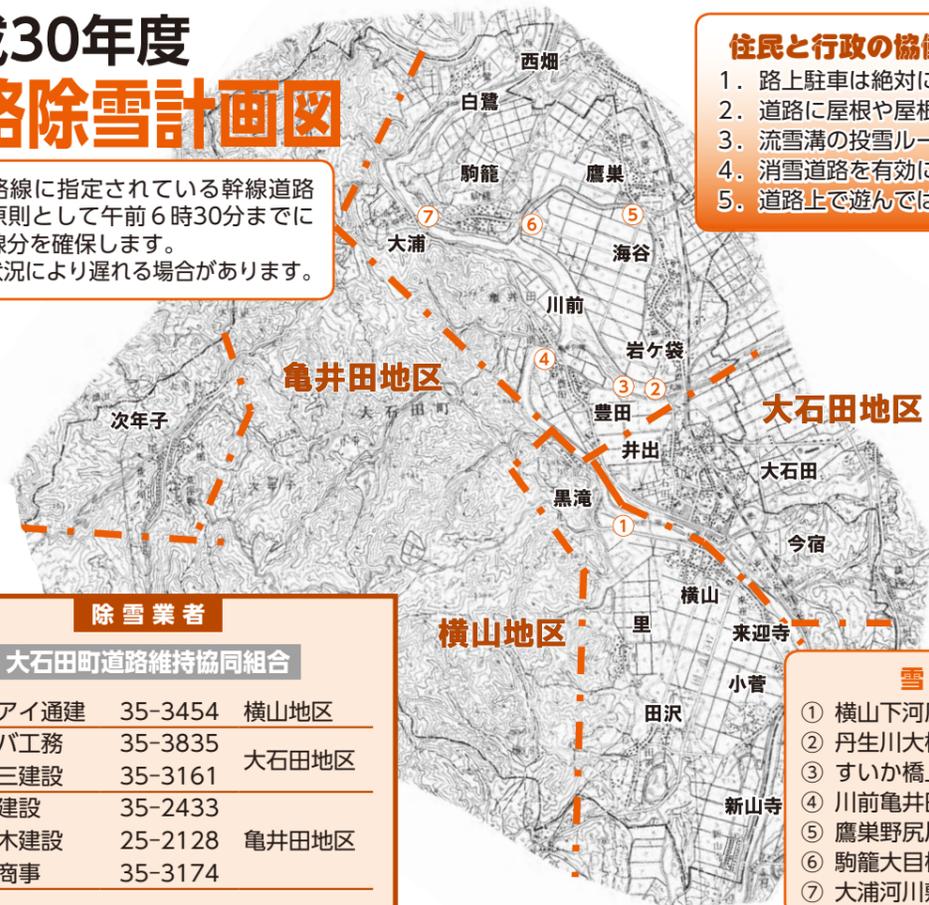
くらしを支える国民年金

いいみらい
11月30日は
年金の日

国民年金は、働く世代が高齢者世代を支える世代間の助け合いのしくみです。また、老後だけではなく、障害を持ってしまったときや一家の働き手を亡くされたといった、もしもの時にも支えてくれる制度です。

平成30年度 道路除雪計画図

◎除雪路線に指定されている幹線道路は、原則として午前6時30分までに1車線分を確保します。
※降雪状況により遅れる場合があります。



住民と行政の協働による克雪を！

1. 路上駐車は絶対にしない。
2. 道路に屋根や屋根周りの雪を出さない。
3. 流雪溝の投雪ルールを守りましょう。
4. 消雪道路を有効に利用しましょう。
5. 道路上で遊んではいけません。

除雪業者

大石田町道路維持協同組合

有)ウウアイ通建	35-3454	横山地区
有)オオバ工務	35-3835	大石田地区
有)一二三建設	35-3161	大石田地区
株)土屋建設	35-2433	
株)佐々木建設	25-2128	亀井田地区
有)遠藤商事	35-3174	

雪捨て場

- ① 横山下河原河川敷
- ② 丹生川大橋下流河川敷
- ③ すいか橋上流河川敷
- ④ 川前亀井田橋上下流河川敷
- ⑤ 鷹巣野尻川橋下流河川敷
- ⑥ 駒籠大目橋下流河川敷
- ⑦ 大浦河川敷

1月と2月の第2日曜日は「雪みち愛護デー」

町では、冬を快適に過ごせるように、流雪溝の整備や道路の除雪などさまざまな事業を行っています。しかし、雪みちの安全を確保するためには、皆様のご協力が不可欠です。

そこで、1月と2月の第2日曜日を「雪みち愛護デー」として、各地区ごとの取り組みをお願いしています。

雪で見通しの悪くなった場所の排雪や流雪溝・消雪道路の状況点検、排雪マナーの確認など、町民みんなで力を合わせ安全で安心な雪みちの確保に努めましょう。

実施日

1月13日(日)
2月10日(日)

「流雪溝」の投雪ルールを守って 快適な冬の生活を送りましょう。

- 1 転落防止の中網は、絶対にはずさない。
- 2 機械での大量投雪はしない。
- 3 投雪時間を守る。
- 4 ゴミは捨てない。
- 5 使用後は、きちんと閉める。
- 6 投雪口の向きは正しく。(車道側が開閉)



■建設課 管理グループ TEL.35-2111 (内線232・233)

除雪作業にご協力を

冬の安全をみんなの力で



今年も、もうすぐ冬本番。大石田町では避けて通れない雪の季節がやってきます。大石田町では、雪みちでの安全な道路交通を確保し、皆さんが安心して快適な冬を過ごせるよう、町と地域が一体となって克雪に取り組む「道路除雪事業実施計画」を策定しています。雪への対策は、行政の力だけでは乗り切ることができません。地域の皆さんの協力があったこそ実現できるものです。みんなで力を合わせ、冬でも快適に生活できるようにするために、除雪作業にご協力をお願いします。

平成30年度の除雪計画

今年度の除雪計画は、機械除雪88・5kmと消雪道路4・9kmをあわせて総延長93・4km。これは、町道総延長133・7km(歩道を含む)の69・9%にあたります。

幹線道路・生活道路そして国道・県道と連携して除雪を実施し、道路の安全確保に取り組みます。

降雪量10cmを目安に二斉出動

朝の出動時間帯に降雪量が10cmに達すると見込まれるときは、午前2時に町の除雪車が二斉出動します。通勤・通学に必要な幹線道路から順に除雪を行い、原則として午前6時30分までに1車線を確認します。ただし、大雪の場合など降雪の状況により除雪が遅れることもありますのでご了承ください。

なお、歩道除雪作業も、降雪量10cmを目安に実施します。

凍結抑制剤を散布します

凍結によるスリップ防止対策として、凍結抑制剤を散布して融雪を促します。

進みます。散布は、降雪がなく路面が凍結し、除雪車が出動しない場合に、比較的急な坂道や交差点、踏切付近などを中心に、町内21箇所を実施します。

雪を捨てる場合は決まった場所へ

町では、雪捨て場として町内7箇所を指定しています。雪を捨てる際は指定された場所をお願いします。雪と一緒にゴミなどを捨てると、不法投棄となり処罰される場合がありますので、ゴミは捨てないように注意してください。また、排雪作業の際は、周囲の安全をしっかりと確認し、事故のないように気をつけましょう。

流雪溝はルールを守って

流雪溝は、ルールを守っての使用をお願いします。水が流れる時間以外には雪を入れないようにしてください。また、投雪口は一人で雪を流す設計になっています。複数人で雪を一度に入れると雪が詰まり、地区全体に迷惑がかかります。みんなが安心して使用できるように協力をお願いします。



大石田町芸術祭が10月30日（火）から11月18日（日）の期間に開催され、大石田町芸術文化協会に加盟する団体などが作品や歌・演奏・踊りを披露しました。

芸術祭期間中、会場の虹のプラザでは書道展や絵画展などが行われ、11月3日（土）には多目的ホールで式典と「歌と踊りの合同公演」が開催されました。式典では芸術文化栄光章に輝いた団体と個人の表彰が行われ、合同公演では町芸術文化協会に加盟する団体による歌や踊りが次々と披露されました。会場2階の和室には北村山高校茶華道部による抹茶席も用意され、多くの町民が訪れて芸術を味わいました。

第53回大石田町芸術祭
文化煌めく 大石田町
芸術祭式典・歌と踊りの合同公演

まちとしよ

～大石田町立図書館 information～

大石田町民交流センター「虹のプラザ」内 ☎ 35-3877
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>



- 開館時間／午前9時～午後7時（日曜日・祝日は午前9時～午後5時）
- 休館日／毎週木曜日・特別整理期間ほか《12月の休館日》6日（木）・13日（木）・20日（木）・27日（木）～31日（月）
- 年末年始（12月28日（金）～1月4日（金））は休館日です。

話題の本



『築地の記憶 人より魚がエライまち』
富岡 一成／文
10月に閉場した築地市場。
日本の食を支えてきた築地の歴史を
鮮やかな写真とともに振り返ります。

行事・展示のおしらせ

日時・場所	内容
12月の展示 館内特設展示	クリスマス関連展示・展示「数学で遊ぼう」・展示「大石田のお店特集」・雪関連展示
12月1日（土） 10:00～11:00 おはなしコーナー	司書によるおはなし会 毎月第一土曜の30分は図書館でおはなしを楽しみませんか？お子さんも親御さんも気軽にどうぞ♪
12月9日（日） 10:00～11:15 おはなしコーナー ほか	冬のスペシャルおはなし会 毎月のおはなし会とはちょっとちがう？ 読書サークルハリーさんによるおはなし会です☆ ○おはなし「クリスマスオールスター」ほか ○ミニ工作 クリスマスツリーをつくろう♪
12月18日（火） 10:00～11:30 虹のプラザ 2階小会議室1	第15回読書会「『百人一首』を読む」 ○電話で前日までに申し込みください。 ○テキストは谷知子編『百人一首』（角川ソフィア文庫ピギナーズクラシックス）を使用しますので各自ご用意の上、当日ご持参ください。

今月は、どの本を読む？

— 新着図書からピックアップしてご紹介します —

- ・ひとつむぎの手／知念実希人【一般書】
- ・微笑みのバトン優しく医療を見つめ、故郷の未来を想う／五十嵐勝朗【一般書】
- ・ホモ・デウス テクノロジーとサピエンスの未来／ユヴァル・ノア・ハラリ【一般書】
- ・チキンラーメンの女房実録安藤仁子／安藤百福発明記念館編【一般書】
- ・このゴミは収集できません／滝沢秀一著【一般書】
- ・山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた／山中伸弥【一般書】
- ・伊能図探検伝説の古地図を200倍楽しむ／河出書房新社編集部【一般書】
- ・天ぶらの全仕事てんぶら近藤の技と味／近藤文夫【一般書】
- ・棒針編みでかんたん SIMPLEKNIT こもの／朝日新聞出版【一般書】
- ・童話作家のおかしな毎日／富安陽子【一般書】
- ・雪のことは辞典／稲雄次【一般書】
- ・光の人／今井彰【一般書】
- ・居場所がほしい不登校生だったボクの今／浅見直輝【児童書】
- ・ホオズキくんのオバケ事件簿／富安陽子【児童書】
- ・ヒトラーと暮らした少年／ジョン・ボイン【児童書】
- ・フランクリンの空とぶ本やさん／ジェン・キャンベル【えほん】
- ・クリスマストレインしゅっぱつ／視覚デザイン研究所【えほん】



『チキンラーメンの女房』
（町立図書館蔵書）



地域おこし協力隊コラム

大石田町エトペソラ

町中の田んぼの稲刈りが終わったころから、寒いと感じる日が増え、季節の移ろいを実感しています。

去年は大石田に暮らして初めての冬。急な季節の変化に追いつけなかったことを思い出します。10月20日前後に暖房を使い始め、それからこたつを買い、温かい生地のパジャマを買い、毛布を買い……と、季節を追いかけながら冬の準備をしました。さらに、例年より早い初雪の予報を聞いて、慌ててタイヤを履き替えたりと、何かとバタバタしていた冬の入口でした。

「冬の準備」と言えば、灯油の購入です。先日、東京で移住相談セミナーに出席した際も、移住希望者の関心事として、寒冷地の暖房事

情、燃料費に関する質問が多く挙がっていました。灯油価格が上がっている今年は、特に大きな家では昨年と比較しても、かなりの出費になってしまうのではないのでしょうか。我が家も、昨年1リットル60円台～70円台で購入できていた記録を見ながら、ビクビクしています。今年の冬の燃料代も、春が来る頃にブログで出ていきますね。

この広報紙が出る頃には、もう初雪は降った頃なのかあなんて思う現在（11月上旬）なのでした。ああ、そろそろタイヤも交換しなきゃ……。

今月は香坂がお届けしました！



SNSで大石田町のエトペソラを発信中！！／ブログ・Facebook「大石田町エトペソラ」／Instagram「oishida_et_pesora」



商 工工会女性部の街歩きマップが完成

商 工工会女性部（鈴木栄子部長）のメンバーが11月9日（金）に、新たに作成した「まち歩きマップ」を大石田駅で電車から降りた観光客らに配り、待ち時間を利用した街歩きを呼びかけました。マップは銀山温泉への観光客をターゲットに、バスや電車の待ち時間に大石田駅から歩いて楽しめる周辺スポットを女性目線で紹介したもので、かわいらしいキャラクターがペそら漬けやそばがきなどの郷土料理や大石田の方言も紹介しています。「まち歩きマップ」は掲載店舗のほか駅待合室で配布されていて、さらに女性部では現在、外国人観光客向けに英語版のマップも作成中です。

めでたく結婚50年金婚祝う

金 婚祝賀記念式典が10月23日（火）にJAみちのく村山大石田営農センターで行われ、昭和43年に結婚された16組のご夫婦の結婚50年を祝いました。式典では参加したご夫婦に町社会福祉協議会から記念品が贈呈されたほか、澤幸蔵山形新聞尾花沢支社長から「おしどり金婚さん」顕彰レリーフが手渡され、佐藤城昭さん・玲子さん（本町）ご夫妻が「ひたすら真面目に生きてきました。これからはそろって元気に過ごしていきたい」とお礼の言葉を述べました。その後、祝宴が行われ、参加したご夫婦は共に過ごした半世紀を振り返りお互いをたたえあっていました。



キッズタウンでお仕事体験

キ ッズタウン大石田が10月21日（日）にクロスカルチャープラザで開催されました。これはキッズタウン大石田実行委員会（高橋堅代表）が主催して毎年行われているもので、子ども達が会場に設けられた実際のお店のブースで仕事を体験し、そこで得たポイントをイベント用通貨に交換して買い物を楽しみました。会場にはパン屋や銀行、接骨院など町内のさまざまな業種の事業所のほか、大石田中学校生徒会や高校生ボランティアサークル二十四孝 PART II のブースが展示され、子どもたちは銀行ブースでお札を数えたり、菓子店のブースでどら焼きを作ったりと、楽しみながらはたらくことについて学んでいました。



地域の違い活かして交流促進



国 道347号沿線地域の交流を活性化しようと「国道347号『鍋越峠』地域交流フォーラム」が11月9日（金）に虹のプラザで開催されました。これは平成28年に通常通行が実現した国道347号を活かして、沿線市町の交流を促進し地域活性化につなげようと村山総合支庁北村山総務課と尾花沢市大石田町広域連携推進協議会が主催したもので、山形宮城両県にまたがる347号沿線などの8市町の関係者約90人が参加して地域交流について話し合いました。フォーラムでは友好交流協定を結ぶ大石田涌谷両町の地域おこし協力隊による「わくやキッチン」が住民同士の交流を生んでいることなどの事例が紹介され、参加者は広域連携の重要性について再確認していました。

そば打ちに挑戦



そ ば打ち体験が大石田南小学校で11月14日（水）に行われ3・4年生児童がそば打ちに挑戦しました。児童らは横山地域農地・水・環境保全組織田沢部会（森秀雄部会長）の協力で8月にそばの種まき、10月に刈り取り作業を行っています。子どもたちは、大石田そば道楽の会（阿部榮会長）のメンバーからひとつひとつ指導を受けながら「こね、のし、きり」といった作業を行いました。子どもたちは初めての作業の連続に戸惑いながらも果敢に挑戦していました。この日は児童のおうちの方も学校に招かれ、子どもたちが打った新そばをみんなで味わいました。

ノルディックウォーキングで秋の大石田満喫

大 石田スポーツクラブの土日イベント「ノルディックウォーキング教室」が11月10日（土）に行われ、紅葉美しい秋の大石田を町内外からの参加者12人が歩いて楽しみました。ノルディックウォーキングは2本のストックを使って歩くもので、一般的なウォーキングと比べて歩幅が大きくなり、上半身も使うため全身運動になるなど、健康効果も大きいスポーツ。参加者はあつたまりランド深堀をスタートして町民の森、向川寺などをまわる約6kmを紅葉を楽しみながら歩きました。さらに歩いた後は、あつたまりランド深堀で新そばを楽しみ秋の大石田を満喫しました。



町税口座振替 キャンペーン抽選会



町税口座振替キャンペーンの抽選会が10月17日(水)に行われました。キャンペーンは4月から9月まで行われ、期間中に口座振替を申し込んだ対象者77人に燃やせるごみ袋、さらに抽選で10人の方にガラス工芸品が贈られました。

町では便利で納め忘れのない口座振替を推進しています。
町税口座振替に関する問い合わせは
■町民税務課 税務グループ
Tel.35-2111 (内線125)

火災のない冬に 防火キャラバン出発式



11月9日から15日までの一週間、消防団員らが火の用心を呼びかける秋の火災予防運動が行われました。9日(金)には役場正面玄関で、三浦清孝団長はじめ団員40人が参加して防火キャラバン出発式が行われました。三浦団長は「各家庭で暖房器具を使い始める季節なので、しっかり防火の啓発を行いたい」と決意を述べました。

団員らはその後各班の車両に乗り込んで町内をまわり、火の用心を呼びかけていました。

新しい民生委員を 紹介します



青木 由美子さん
(大浦)

このたび、青木由美子さん(大浦)が厚生労働大臣から大石田町民生委員・児童委員に委嘱されました。担当地区は大浦地区です。

民生委員・児童委員は地域の皆さんの相談相手です。地域住民の立場に立って行政とのパイプ役を担っています。

高橋安志さん(東京都・鷹巣出身) 消防団指令車を寄贈



高橋安志さん(東京都・鷹巣出身)が町に消防団指令車を寄贈しました。10月29日(月)に安全祈願祭と引き渡し式が行われ、高橋さんから庄司町長に指令車の鍵が手渡されました。高橋さんは参加した消防団員に向けて「この車が活躍することのないよう、予防消防を頑張ってください。」と話していました。

大変ありがとうございました。

土屋春義さんに 瑞宝単光章



このたび土屋春義さん(豊田)に「瑞宝単光章」が授与されました。土屋さんは昭和55年から平成28年まで町消防団員を務められ、その間、分団長や副団長などを歴任し、災害発生時の団員の指揮や予防消防に尽力されて町消防団発展に多大な貢献をされました。今回の叙勲はこれらの功績が認められたものです。

大変おめでとうございます。

12月の主な行事予定

日	行事予定
3(月)	母子健康手帳交付/午後1時30分/役場相談室
7(金)	人権なんでも相談/午前10時~午後3時/虹のプラザ中会議室
12(水)	心配ごと相談/午後1時30分~午後4時/社会福祉協議会 行政相談/午後1時30分~午後3時30分/虹のプラザ小会議室
13(木)	年金相談/午前10時~午後3時/役場101会議室 ※新庄年金事務所への事前予約が必要です。 Tel. 0233-22-2050
17(月)	母子健康手帳交付/午後1時30分/役場相談室
25(火)	農業委員会総会/午前10時/大会議室
28(金)	仕事納め(12月29日~1月3日は役場閉庁となります。)

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

死亡事故ゼロ1034日目

(11月15日現在)

大石田町の交通事故発生状況



(平成30年1月1日~11月15日)

- 発生件数 10件 (-2件)
- 負傷者数 13人 (-1人)
- 死亡者数 0人 (±0人)

※()は前年比

初冬期は交通事故が多発します。
夜間の路面凍結によるスリップ事故に
気を付けて運転しましょう。

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

日曜・休日急患の当番医

12月 診療時間：午前8時30分~午後5時

日	当番医院名	電話
2(日)	おくやま内科医院	(24)0980
9(日)	吾妻クリニック	(35)2021
16(日)	清治医院	(23)2125
23(日)	伊藤クリニック	(23)3350
24(月)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
30(日)	加藤クリニック	(22)9877
31(月)	清治医院	(23)2125

家族の健康管理に気をつけて

短歌

数へ子の喜寿の祝ひと吾が米寿健やかなるを共に寿ぐ
西向きの窓から見える紅葉のいまを盛り鮮やかに染まりて
燈明を点せば慈悲の手が揺らぐごろり観音は千の手をもつ
日比谷から丸の内まで歩くのが好きでひたすら歩く退社後
カマキリを拝み坊主と言ふ季節青田のアゼで何を拝むか
心地好き黒部峡谷君と乗るトロツク電車で霧雨のふる
幼き日父に追はれて裏の田へ逃げし理由は未だ判らず
溪谷に湧きたつ雲は渦巻きて夜明けの山を包みゆきたり

海 伊 杜 佐 小 鈴 鈴 八
藤 藤 々 々 玉 木 木 鐵
忠 哲 匠 昭 春 多 智 木 青
男 夫 一 治 歌 喜 恵 村 木 宙
星 川 紀 一郎

あなたの 文芸欄

俳句

つりえさに波間行列河豚の稚魚
草の絮金風よびて新天地
雲流れまたくる八月十五日
かくもまあ白き三ヶ月青空に
枝たわわ土すれすれに林檎熟れ
作物の中まで寄せる芒の穂
赤蜻蛉スタンドの声高らかに
月光を受けて最上の水澄みし
水取・駒籠野後駅発掘現場にて
山粧ふ國の生立ち遺跡訪へる

星 土 奔 木 柏 榎 五十 青 青
川 屋 藤 村 倉 本 十嵐 木 木
紀 忠 静 満 ヤ ス 杉 隆 ミ 宙
一 子 子 喜 ス 香 司 紗 女 翁

交通死亡事故ゼロ1000日達成

10月12日に町内における「交通死亡事故ゼロ」1000日を達成しました。1000日の記録達成は、町民の皆さんの普段からの心がけの賜物です。これからも限りなく「ゼロ」が続くこと、そして交通事故のない安全なまちづくりに向けて、引き続き皆様のご協力をお願いします。

事故のない安全なまちに みんなのメッセージ



蕎麦処若佐
高橋 康彦さん



大石田町交通安全母の会
柴崎 法子さん



高橋 のぞみさん
さやかさん



佐田町老人クラブ
二藤部 政力さん



延沢建材
延澤 健治さん



大石田町交通安全専門指導員
阿部 幸子さん

交通安全はみんなの願いです。この機会に家庭・地域・職場・仲間同士で、交通ルールとマナーについて考えてみませんか。

町の人口 平成30年11月1日現在

世帯数	2,347戸	(-5)
総人口	7,146人	(-12)
男	3,496人	(-9)
女	3,650人	(-3)
(10月中の異動)		
出生	3人	転入 9人
死亡	7人	転出 17人

※この人数は外国人も含めたものです。

楽がき帳

日に日に気温が下がって、朝布団から出るのがつらくなってきました。とはいえ、例年よりは暖かい日が続いていて、楽がき帳を書いている時点でもまだ初雪は降っていませんが、数日先の天気予報には雪マークが見えます。10月下旬に発表された気象庁の3か月予報によると、今年は南米沖の海水温が高くなるエルニーニョ現象が発生しているために、暖冬になりそうだとのこと。

さて、気になる北日本の日本海側の降雪予想はというと：平年より少ない確率が30%、平年並みが40%、平年より多い確率が30%と何とも言えません。雪の少ない穏やかな冬になりますように。

(あ)